

高酸素透過性ハードコンタクトレンズ

Aspheric UV AIR 
アイミーアスフェリックUV・エア

販売名 アイミーアスフェリックUV
承認番号 20400BZZ00342A09

プロダクトガイド



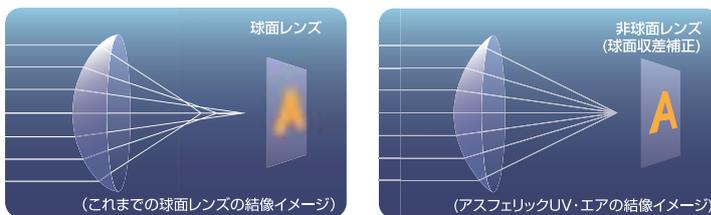
アイミー株式会社

特長

1. 前面非球面デザインでクリアな視界

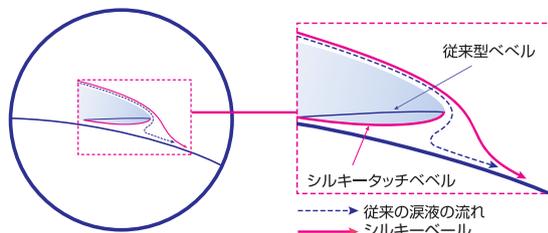
レンズ前面を非球面設計にすることで、レンズの持つ球面収差をコントロールし、よりクリアな視界を実現しました。

球面収差とは、球面でできたコンタクトレンズの中央部を通る光と周辺部を通る光の焦点のズレをいいます。アイミーアスフェリックUV・エアは、この焦点のズレを補正しています。



2. 上質なAIR感覚の装用感

オリジナルデザイン「シルキータッチベベル」がレンズ周辺の涙液層を安定させ、涙液がレンズを包み込むようにシルキーベールを形成。さらに、角膜への機械的こすれや眼瞼への刺激を軽減し、良好な装用感が得られます。



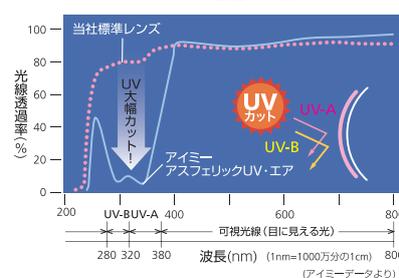
3. かるやかなAIR感覚素材+UVカット機能

アイミーアスフェリックUV・エアは紫外線(UVA、UVB波)をカット。大切な瞳を紫外線から守るとともに、涙に限りなく近い比重1.066のかるやかさで快適な装用感をお届けします。

かるやかな装用感を実証する比重実験



紫外線(UV)透過率の比較



レンズ製作範囲

装用感の向上、涙液交換性の確保、安定した視力の供給を図るため、レンズサイズを大きくしました。また、常備在庫のベースカーブ設定を0.10mm間隔とし、レンズサイズ設定もベースカーブに連動させることで、フィッティングの簡便性が向上しています。

常備在庫

ベースカーブ ^{※1}	7.20~7.50	7.60~8.10	8.20~8.60
直径	9.0	9.2	9.4
球面度数 ^{※2}	-0.50 ~ -10.00		

※1 ベースカーブは0.10 (mm) ステップになります。

※2 球面度数は0.25 (D) ステップになります。

製作範囲

ベースカーブ ^{※1}	7.20~8.60		
直径	9.0、	9.2、	9.4
球面度数 ^{※2}	+5.00~-25.00		

※1 ベースカーブは0.05 (mm) ステップで製作可能です。

※2 球面度数は0.25 (D) (-10.00以上は0.50) ステップになります。

基本物性値

物性	物性値	単位	測定法
酸素透過係数 (Dk値)	136×10^{-11}	(cm^2/sec) · (mL O ₂ /mL · mmHg)	電極法
屈折率	1.445	—	JIS K7105
比重	1.066	—	JIS K7112
視感透過率	96.2	%	—
接触角	56	度	水中気泡法
硬度	74	—	ショアD
吸水率	0.3	%	JIS K7209A

フィッティング

1. 処方手順

アイミーアスフェリックUV・エアの処方に際しては、下記の手順を参考にしてください。



2. トライアルレンズの選択

アイミーアスフェリックUV・エアのトライアルレンズ選択に際しては、以下の内容を参考にしてください。但し、この選択基準はあくまでも最初のトライアルレンズを選択する目安となるものであり、最終的な規格はフィッティング検査により決定してください。

ベースカーブの選択

レンズのベースカーブは、角膜曲率半径の強主経線値と弱主経線値の中間値により判断します。トライアルレンズの第一選択は、『角膜曲率半径の中間値+0.01~0.10mm』に最も近いベースカーブを選択してください。但し、角膜曲率半径の測定範囲は、角膜中央部3mm~4mm程度でしかなく周辺部は個人差により形状が異なりますので、最終的にはフィッティング検査によって決定してください。

$$\text{ベースカーブ} = \frac{\text{強主経線曲率半径} + \text{弱主経線曲率半径}}{2} + 0.01 \sim 0.10\text{mm}$$

3. パワーの決定

トライアルレンズの上から、検眼レンズを用いて追加矯正を行ってください。また、追加矯正が±3.75(D)以上の場合は角膜頂点間距離補正を行ってください。

4. トライアルレンズセット

※ベースカーブ	7.30	7.40~7.50	7.60~8.10	8.20~8.40	8.50
直径	9.0	9.0	9.2	9.4	9.4
枚数	各1枚 (計1枚)	各2枚 (計22枚)			各1枚 (計1枚)
球面度数	-3.00D				
カラー	ラベンダー				

※トライアルレンズのベースカーブは0.10 (mm) ステップになります。

5. フィッティング検査

①フルオレセインパターン

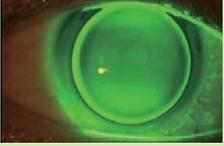
コンタクトレンズを角膜のほぼ中央に位置させフルオレセインで染色し、開眼状態で判断します。

スティープ



レンズのベースカーブが角膜のカーブに対して小さい状態です。フルオレセイン液は中央部では濃く、中心にプールした形をとり周辺部では淡く発光します。

ノーマル



レンズのベースカーブが角膜のカーブに対してパラレルにのっている状態です。フルオレセイン液は角膜全域でほぼ均等に発光します。

フラット

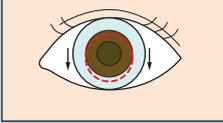


レンズのベースカーブが角膜のカーブに対して大きい状態です。フルオレセイン液は中央部では淡く、周辺部では濃く発光します。

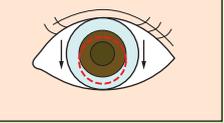
②動き

正面視において瞬目によりレンズが上方へ引き上げられ、次に下方へ下がって安定します。レンズがスティープすぎる場合は瞬目によりレンズがスムーズに動かない場合が多く、また、レンズがフラットすぎる場合は一度側方へずれるようにして下方へ下がる場合が多くみられます。動きの大きさはそれぞれ異なりますが、レンズのオプティカルゾーンが瞳孔領からはずれる場合は視力不安定の原因となります。また、上方視、側方視によりレンズがずれないことを確認してください。

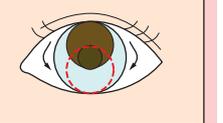
スティープな場合



ノーマルの場合



フラットな場合



レンズケア

レンズケアは、レンズの性能を維持し、安全で快適な装用を続けるために欠くことのできないものです。

- ◎レンズの性能を十分に発揮するためにも、正しい取り扱い方法をご指導ください。
- ◎アイミーアスフェリックUV・エアのレンズケアは、うるおい成分が入った“ワンオーケア”等の洗浄保存液をお使いください。
- ◎レンズが汚れやすい方には、微粒子入りの“スーパークリーナー”等での洗浄や装着薬の使用といった対策をご指導ください。
- ◎ケア用品の取り扱いに際しては、使用するケア用品の使用説明書及び表示事項を必ず読むようにご指導ください。

定期検査

安全で快適な装用感を続けるために、調子良く装用していても定期検査を受けるようにご指導ください。

処方の際に注意していただきたいこと

- ◎コンタクトレンズは高度管理医療機器です。
コンタクトレンズは、目に直接のせて使用する高度管理医療機器です。取り扱い方法やケア方法を誤ると重篤な眼障害につながる場合があります。
患者には、正しい取り扱い方法と定期検査の必要性をご説明ください。
- ◎添付文書もあわせてお読みいただきますよう、お願いいたします。

角膜頂点間距離補正表(12mm)
S±30.00(D) (0.25(D)ステップ) (D)

眼鏡球面度数 (12mm)	コンタクトレンズ度数(D)	
	マイナス	プラス
Sph±(D) ±0.00~3.50	Sph-(D) 補正なし	Sph+(D) 補正なし
3.75	-3.50	+4.00
4.00	-3.75	+4.25
4.25	-4.00	+4.50
4.50	-4.25	+4.75
4.75	-4.50	+5.00
5.00	-4.75	+5.25
5.25	-5.00	+5.50
5.50	-5.25	+6.00
5.75	-5.25	+6.25
6.00	-5.50	+6.50
6.25	-5.75	+6.75
6.50	-6.00	+7.00
6.75	-6.25	+7.25
7.00	-6.50	+7.75
7.25	-6.75	+8.00
7.50	-6.75	+8.25
7.75	-7.00	+8.50
8.00	-7.25	+8.75
8.25	-7.50	+9.25
8.50	-7.75	+9.50
8.75	-8.00	+9.75
9.00	-8.00	+10.00
9.25	-8.25	+10.50
9.50	-8.50	+10.75
9.75	-8.75	+11.00
10.00	-9.00	+11.25
10.50	-9.25	+12.00
11.00	-9.75	+12.75
11.50	-10.00	+13.25
12.00	-10.50	+14.00
12.50	-10.75	+14.75
13.00	-11.25	+15.50
13.50	-11.50	+16.00
14.00	-12.00	+16.75
14.50	-12.25	+17.50
15.00	-12.75	+18.25
15.50	-13.00	+19.00
16.00	-13.50	+19.75
16.50	-13.75	+20.50
17.00	-14.00	+21.25
17.50	-14.50	+22.25
18.00	-14.75	+23.00
18.50	-15.25	+23.75
19.00	-15.50	+24.50
19.50	-15.75	+25.50
20.00	-16.00	+26.25
20.50	-16.50	+27.25
21.00	-16.75	+28.00
21.50	-17.00	+29.00
22.00	-17.50	+30.00
22.50	-17.75	+30.75
23.00	-18.00	+31.75
23.50	-18.25	+32.75
24.00	-18.50	+33.75
24.50	-19.00	+34.75
25.00	-19.25	+35.75
25.50	-19.50	+36.75
26.00	-19.75	+37.75
26.50	-20.00	+38.75
27.00	-20.50	+40.00
27.50	-20.75	+41.00
28.00	-21.00	+42.25
28.50	-21.25	+43.25
29.00	-21.50	+44.50
29.50	-21.75	+45.75
30.00	-22.00	+47.00

※角膜頂点間距離補正度数(D) D'=D/1-0.012×D
 ※製作範囲のステップを確認し処方決定してください。
 例: S±10.00D以上は、0.50Dステップのときの参考例
 ①検査処方データ S-10.75D の0.50ステップのとき、切り捨ての S-10.50D にてオーダー。
 ②検査処方データ S+10.75D の0.50ステップのとき、切り上げの S+11.00D にてオーダー。

製造販売業者:

アイミー株式会社

ご不明な点はアイミーコールまで、お問い合わせください。
 **0120-131-469**
 受付時間/9:00~17:00(土日祝日を除く)

ホームページアドレス <https://aime.jp>

